



2010年 第28回 三浦 - 伊東ヨットレース

帆 走 指 示 書

1. 責任の所在の確認

艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良な状態で十分な対航性を保ち、荒天の海においても対処できる経験豊かなクルーを乗り込ませるよう万全を尽くさねばならない。

オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび他のすべての備品を確実に整備し、それらの使用方法と置き場所をすべてのクルーに熟知させておかなければならない。

また、レース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定される。

本レースのレース委員会および実行委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催、運営、協力に関する団体等はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。

オーナーおよび艇長は上記基本規定を遵守し、且、乗組員各人に周知徹底の上、自己の責任を承知させること。

2. 適用規則

- 2.1 第28回三浦 - 伊東ヨットレース公示
- 2.2 第28回三浦 - 伊東ヨットレース帆走指示書
- 2.3 セーリング競技規則 2009-2012 (以下 RRS という)
- 2.4 JSAF 外洋レース規則 2009

但し、上記これらの規則等が矛盾する場合は、本帆走指示書を優先する。

- 2.5 海上衝突予防法



3. レースの日程

2010年6月5日(土)

予告信号 : 09:25

スタート信号 : 09:30

タイムリミット : 17:00

4. 艇長会議

日時 : 6月5日(土) 07:30(07:00より受付)

会場 : 三崎マリン株式会社(油壺ヨットハーバー)2F

神奈川県三浦市三崎町小網代 1003-6

- (1) 出艇申告書(乗員リスト)変更・訂正がある場合には、艇長会議時に改めて再提出すること。
- (2) 参加艇のレーティングを記載したエントリーリスト(スクラッチシート)は艇長会議時に配布する。
- (3) セールナンバーを持たない艇にはリコールナンバーを艇長会議時に貸与する。(受け取り時に保証金として5千円を実行委員会にお預け下さい。)

5. 競技者に対する通告

- 5.1 競技者に対する通告は、レース前日20:00までは公式ホームページ上(<http://www.jsaf.or.jp/misaki/>)に掲示し、20:00以降は、レース本部(MYOCクラブハウス、伊東サンライズマリーナ)に設置された公式掲示板に掲示する。
- 5.2 帆走指示書の変更は艇長会議で説明し、公式掲示板に掲示する。
- 5.3 帆走指示書の変更はスタート海面上で口頭により行う事も出来る。

6. レース旗

- 6.1 参加艇はレース中、レース旗を掲揚しなければならない。
- 6.2 レース旗は上から(クラブ旗)、クラス旗の順に掲揚し、レース旗の下端はデッキより1.5m以上の高さに掲揚しなければならない。
- 6.3 レース旗は自艇がチェクインを受ける時点からレース終了時まで掲揚しなければならない。

7. クラス分け及びクラス旗

クラス-A	赤色リボン
クラス-B	黒色リボン
クラス-C	桃色リボン
クラス-D	橙色リボン
クラス-E	水色リボン



8 . コースおよびフィニッシュ後の泊地

- 8.1 スタート : 網代崎灯浮標付近
- 8.2 フィニッシュ : 伊東沖または初島北側 (いずれの場合でも初島の北側を通ること。)
- 8.3 コースの短縮 : 初島北側とする。なお、レーススタート後にコース短縮する場合、競技者に対する口頭での通告は行わない。競技者は初島北側接近時にフィニッシュ・ラインの存在を必ず確認すること。
- 8.4 係留泊地 : 伊東サンライズマリーナ内の指定場所。

9 . スタート

9.1 チェックイン

参加艇はスタート10分前までに、外洋三崎大エンサイとL旗を掲揚しているスターティングボートの船尾をスターボードタックで通過し、セールナンバー(リコールナンバー)、艇名、乗員数と乗員のライフジャケットの着用の確認を受けなければならない。

9.2 スタート信号

スタートは信号旗と音響信号により合図するが、音響信号は補助信号とする。なお、クラス分けにかかわらず、全艇同時スタートとする。

- (1) 予告信号(スタートの5分前): MYOCクラブ旗の掲揚と音響信号1声。
- (2) 準備信号(スタートの4分前): P旗またはI旗の掲揚と音響信号1声。
- (3) 1分信号(スタートの1分前): P旗またはI旗の降下と音響信号(長音)1声。
- (4) スタート信号 : MYOCクラブ旗の降下と音響信号1声。

9.3 スタート・ライン

スタート・ラインは、スタボード・エンドとなるスターティングボート上の外洋三崎大エンサインを掲げたポールと、ポート・エンドとなるマーク(黄色三角ブイ)とを結ぶ線とする。

9.4 スタート・ラインの消滅

スタート信号後15分を経過したらスタート・ラインは消滅する。スタート信号後15分以内にスタートしなかった艇は、DNSと記録される。(規則A4の変更)

10 . リコール

リコール艇があった場合には、X旗を掲揚し音響信号(1声)が発せられる。X旗はリコール艇が完全に復帰したら降下する。但し、スタート信号後4分を経過したらリコール艇が復帰しなくても降下する。

11 . ゼネラルリコール

ゼネラルリコールの場合は第1代表旗を掲揚し音響信号(2声)が発せられる。新しいスタートは第一代表旗降下1分後に予告信号が発せられる。



12. フィニッシュ・ライン

(1) 伊東サンライズマリナー沖（おおよその位置関係）

伊東の丸いガスタンクと初島を結ぶ直線上、ホテルサンハトヤの南東側に位置するフィニッシュングボート上の外洋三崎大エンサインを掲げたポールと、フィニッシュ・マーク（黄色三角ブイ）とを結ぶ線とする。

(2) コース短縮による初島北側の場合（おおよその位置関係）

初島北側沖 0.5NM 付近に位置するフィニッシュングボート上の外洋三崎大エンサインを掲げたポールと、フィニッシュ・マーク（黄色三角ブイ）とを結ぶ線とする。

* 上記の記した、位置・位置関係はあくまで参考値であり、最終的なラインは競技者の確認による。

13. スタートングボートおよびフィニッシュングボート

青葉（42 フィートモーターボート 白ハル）

14. タイム・リミット

タイム・リミットは6月5日17:00とする。タイム・リミットまでにフィニッシュしなかった艇はDNFと記録される。

15. リタイア

出艇申告後にスタートをしなかった艇及び、途中レースを棄権した艇は、レース旗を降下し、レース中の他艇を妨害しないようにレースエリアを離れ、直ちにレース本部まで連絡しなければならない、その連絡は艇の責任者が行い第三者に伝言を託してはならない。

16. 失格に代わる罰則

RRS 第2章（航路権）以外の規則違反については、失格に代わる罰則として所要時間の3%以上のタイムペナルティーを適用する場合がある。

17. 抗議

抗議は、RRS61に従って抗議の意志を被抗議艇に通告（抗議の発声および赤色旗の掲揚）し、フィニッシュ時にその抗議の意志と被抗議艇名をフィニッシュ時にフィニッシュングボートにその旨を伝えなければならない。また、抗議艇はフィニッシュ後2時間以内に所定の抗議書により、（RRS P.140の抗議書フォームを使用）レース委員会（伊東サンライズマリナー内レース本部）に提出しなければならない。

審問の場所、時間は抗議書受領後に公式掲示板に掲示される。



18. 通信

レース本部から参加艇に対して連絡を取る場合があるので、参加申込み時に申告した携帯電話（発信者番号通知とすること）は常時通話が可能な状態に保持し、必要に応じて防水処理を行うこと。

以下の通信（連絡）を競技者の義務とする。

- ・ 初島北側通過予定時間の1時間前
- ・ リタイア、事故発生、避難時等の即時連絡

19. エンジンの使用

次の場合には著しく有利にならない限り推進のためにエンジンを使用することができる。

- (1) 危険な状態にある人員または船舶を救助する場合。（落水者救助、遭難船舶の救助等）
- (2) 緊急かつ切迫した事態に対処する場合。（他の船舶との衝突を回避するための緊急回避、離礁(RRS42.3(g)の例外)等）
- (3) 自艇の乗員及び艇の安全に係わる場合。

但し、エンジンを使用した場合には、その状況（使用した目的、時間、場所等）について、フィニッシュ後、書面で速やかにレース委員会に報告しなければならない。

（RRS1、RRS42.3(h)、JSAF 外洋レース規則第3条参照）

20. 成績算出

レース委員会が設定した三浦-伊東ヨットレース統一レーティング(TCF)を所要時間にかけた修正時間により順位を算出する。修正時間が同一の場合 TCF の小さい艇を上位とする。

21. 表彰

- ・ 総合優勝
- ・ ファーストホーム賞
- ・ クラブ対抗賞（3クラブ MYOC・AYC・特泊協参加艇の各上位5艇による）
- ・ クラス毎の優勝、2位、3位（A、B、C、D、Eの5クラス）

22. レースの中止

悪天候によるレース中止は、6月5日（土）07：00までに5項の通り通告し、また、参加全艇の申告された携帯電話に連絡する。

23. 緊急救助・捜索要請

各艇からの連絡状況、気象、海象の状況から遭難の可能性が高いとレース委員会が判断した場合は、当該艇の連絡担当者に連絡し協議のうえ、海上保安庁に捜索要請を行う場合がある。



24. レース運営団体および大会運営役員

主催・運営 : 諸磯ヨットオーナーズクラブ(MYOC)

協力 : 伊東市ヨット協会

NPO 油壺特別泊地連絡協議会

油壺ヨットクラブ(AYC)

財団法人 日本セーリング連盟加盟団体外洋三崎

実行委員長 : 川久保 史郎

レース委員長 : 若原 英己

成績算出 : 鈴木 利夫



緊急連絡先

(1) レース本部連絡先

6月5日 07:00 ~ 18:30

090 - 1461 - 4984

090 - 1461 - 7471

(2) 海上保安庁関係

緊急連絡先

118

第三管区海上保安庁

045 - 211 - 0771

同上（夜間）

045 - 211 - 0773

横浜海上保安本部

045 - 641 - 4999
















下田海上保安本部

0558 - 22 - 4999

横須賀海上保安本部

0468 - 61 - 4999

掲揚旗概略説明（参考）

	チェックイン（L旗）		5分前 予告信号	4分前 準備信号 （P旗）	1分前 （P旗）	スタート	リコール 29.2 （X旗）	ゼネラルリコール 29.3 （第一代表旗）
	08:45	09:20						
旗	UP 	DOWN 	UP 	UP 	DOWN 	DOWN 	UP 	UP 
掲揚状態				 				



S旗 コース短縮



Y旗 ライフジャケットを着用せよ。

